

平成22年度市政提案箱の結果について

1 市政提案箱の設置状況

- (1) 市役所市民ホール、南出張所、北出張所に市政提案箱と用紙を設置
- (2) 市ホームページで「市政提案箱」を開設、メールでの受付

2 提案者数及び提案件数

- ・提案者数 284人 (※前年度は259人)
- ・提案件数 326件 (※前年度は309件)

3 月別提案者数 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
メール	17	7	25	10	12	20	7	13	16	6	8	19	160
提案箱	10	4	7	18	9	7	4	2	7	14	11	7	100
郵送	2	0	4	0	0	3	2	2	2	0	2	3	20
FAX	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
電話	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	29	11	37	29	21	31	13	17	26	20	21	29	284

4 年齢・性別提案状況 (人)

年齢	男	女	無記入	合計
～19歳	2	0	0	2
20～29歳	11	4	0	15
30～39歳	16	32	0	48
40～49歳	15	14	1	30
50～59歳	14	9	0	23
60～69歳	28	2	2	32
70～79歳	15	2	0	17
80歳～	3	0	0	3
無記入	13	16	85	114
合計	117	79	88	284

5 提案者に対する処理内容 (人)

本人への回答	179	市長への報告処理	105
電話・面談了解処理等	0	合計	284

6 担当部別件数

総務部	79件	企画部	20件
市民福祉部	86件	環境経済部	45件
都市建設部	44件	水道部	7件
教育委員会	38件	消防本部	6件
議 会	1件	合 計	326件

内 訳

※意見・回答は要約してあります。

担 当 部 名 (受案件数)	主な意見・要望の内容	回 答 状 況
総務部 (79件)	消防車や公用車にマグネット広告をしてはどうか。	現在、救急車には救急車の適正使用について、公用車には交通安全についてのマグネットを張っており、社会情勢等を考慮し他の内容も検討していきます。
	浸水対策チームが編成されたと聞いているが、何に取り組んでいるか公表されていない。	浸水被害を軽減するための早期対策について検討しています。チームによる現地調査での課題などについては、今年度発注した浸水地区調査委託に反映させ、専門家による分析、検証を行い、地区ごとに基本方針を立案します。
	名古屋市営バスを東海市にも乗り入れるようにしてはどうか。	行政区域が異なることから困難で、協議も長期間要すると考えています。市としてはらんらんバス（循環バス）の利便性を高めていきます。
企画部 (20件)	職員の名札が見えにくいので改善をしてほしい。	ストラップの紐を縮める等、名札が見える位置へ着用するように職員へ周知します。
	現在の庁舎は使いにくいので市役所を移転新築してはどうでしょうか	法定耐用年数50年を経過していないこと、耐震調査でも問題ないと判断されていることから、現時点では建て替える計画はありません。

市民福祉部 (86件)	園庭芝生化の必要性がわからないため反対します。その経費を保育園や学校での歯のフッ素塗布に使ったほうが良いと思います。	園庭の芝生化には園児に多くのメリットがあり、保護者アンケートでも約86%が満足していると回答が得られています。フッ素塗布は乳幼児検診や歯科検診で希望者に無料で実施しており、フッ化物洗口は今年度から一部の保育園、小学校等で試行し、順次増加する予定です。
	国民健康保険証の裏面に臓器提供の意思を書く欄が追加されましたが、表面がボールペンで記入できないようになっているので改善してほしい。	現在、市のシステムで使用しているプリンタに対応するものでは、ボールペンで記入できる材質がなかったため、次回更新時までに、材質の開発や対応できるプリンタ更新を検討します。
	しあわせ村の駐車場がいつも満車のため、有料化してはどうでしょうか。	抜本的な対策は難しいのが現状です。他の施設が無料のため、均衡を図る上でもしあわせ村のみの有料化は考えていません。
環境経済部 (45件)	降下ばいじんの状況を他市町とも比較し、また原因も解明し開示してほしい。	降下ばいじんの発生源は、多岐にわたり特定することが困難です。他市町とのデータの比較については、測定方法等が異なり一律の比較は難しいため、実施していませんが、県内のデータは県ホームページに公表されているので参照してください。
	指定ごみ袋（無料配付分）がフリーマーケットで売られているのを見ました。いかがなものでしょうか。	市主催、後援のフリーマーケットでは、指定袋の販売は、ごみ減量を目的とした制度であり、好ましくないため販売しないよう依頼しており、その他のフリーマーケットについても同様をお願いしていきます。
	出会いの場を創出するパーティに市職員を参加させ、その経験を活かして事業を盛り上げる人材を育成してはどうでしょうか。	毎回多数の申込みがあり、一般の方を優先するため、職員に参加を促すことは行っていません。職員は知人に紹介し、参加を促す等の活動で事業に協力していくこととしています。

都市建設部 (44件)	夜間のジョギングが安心してできるよう、公園にシャワー室、コインロッカー、防犯カメラなどを整備していただきたい。	シャワー室は、以前設置していた公園もありましたが、利用者が少なく撤去した経緯があります。コインロッカーと防犯カメラの設置は、設置後の管理と利用率を考慮し、現在のところ考えていません。
	太田川駅東歩道に植樹予定のケヤキは、落ち葉の量が多く、手間がかかるので、常緑樹に変更してはどうでしょうか。	太田川駅東歩道は「まちのシンボル、にぎわいや交流の場、緑の空間」として計画しています。特に駅前には、ケヤキ並木をメインにその他様々な樹木を配置し、夏でも涼しく散策できる森の小径として計画しました。ケヤキの維持管理は、地域の皆さまの協力をいただきながら進め、市の玄関口に恥じない空間づくりに努めます。
教育委員会 (38件)	給食費等の口座振替をどの金融機関でもできるようにしてほしい。	各学校単位で金融機関と契約し振替を行っています。現在2つの金融機関のみが学校単位で振替を行う条件で極めて安価な振替手数料で行っているためご理解下さい。
	小学校の各学年に一人の特別支援教育支援員を配置してほしい。	平成20年度には各校1～2名の合計15名でスタートし、平成22年度は5名増員しています。今後も国や県に支援の必要性を訴え、充実に努めます。
	最近の暑さは昔の暑さと違い、熱中症の心配もあるので、小学校にエアコンを設置してはどうでしょうか。	近年の夏期気温が高くなっている状況は認識していますが、全国的にも公立小中学校でエアコンを設置している学校は少ないのが現状です。市では暑さ対策として全校に扇風機を設置しており、現在のところエアコンを設置する予定はありません。
その他、議会(1件) 水道部(7件) 消防本部(6件)		合計 326件

7 意見の多い課等の概要

担当課	件数	項目	件数	主な意見・要望等の要約
防災安全課	44件	交通安全について	18件	カーブミラーの設置、横断歩道などの修繕要望など
		防災・防犯対策について	8件	防犯灯の設置要望、防災対策強化など
		らんらんバスについて	7件	運行時間の拡大など
花と緑の推進課	19件	公園・緑地について	15件	公園の維持管理、整備に対する要望など
土木課	18件	市道について	12件	道路・側溝等の維持管理、歩道整備に対する要望など
生活環境課	21件	生活環境について	6件	犬の糞処理、ごみのポイ捨て、野焼きに対する苦情など
		環境対策について	11件	降下ばいじん、工場等の騒音・異臭に対する苦情など
子育て支援課	22件	子育て支援について	6件	児童館の管理・運営、放課後児童クラブの時間の拡大など
		保育園について	9件	保育園の管理・運営、病児保育施設の設置・利用補助要望など
清掃センター管理課	15件	ごみの指定袋について	8件	配布枚数と袋の大きさ変更、無料配布の廃止など
保健福祉課	39件	しあわせ村の管理運営について	16件	施設整備に対する要望、駐車場に関する苦情など
		ワクチンについて	3件	ワクチンの費用助成要望など

8 手紙の内容でこれまでに実施された主なもの

担当課	意見・要望の内容	実施済みの内容
花と緑の推進課	加木屋南公園の遊具に小さな子どもには危険なものがあるので対策をしてほしい。	遊具メーカーと協議し、転落しないように防護を行います。
	元浜公園の芝がはぎ取られ、雑草が生え美観が損なわれていまずので注意看板を設置してはどうでしょうか。	現地確認したところ、はぎ取られている箇所を確認し、注意看板を設置しました。今後は、巡視を強化します。
リサイクル推進課	ペットボトルキャップ回収をスーパー等の店頭でも実施してほしい。	平成22年6月から資源分別収集常設場・拠点場、主な公共施設で開始しましたが、現在は市内9箇所の店舗等でも実施しています。
生活環境課	迷子犬の情報をホームページ上で公開してほしい	迷子犬の保護等は、県の動物保護管理センターが実施しています。市のホームページには犬が迷子になった際の相談先として動物保護管理センターを案内する内容を掲載していきます。
保健福祉課、学校教育課	脳脊髄液減少症に関する情報公開、学校での研修開催について	広く市民にお知らせすることが重要と考え、市ホームページの健康に関するページから県で作成しているページにリンクするようにします。学校においては、養護教諭等を対象とした勉強会の実施を検討していきます。

9 分野別件数

生活環境関係	71件	都市基盤関係	64件
保健福祉関係	79件	教育関係	38件
その他	74件※	合計	326件

※窓口接遇 16件（昨年度19件） その他58件

10 その他（東日本大震災に関する提案）

担当課	件数	意見・要望の内容
防災安全課	3件	津波ハザードマップを作成公開してほしい
		被災地の行方不明者相談ダイヤルを、岩手だけではなく各地で分担できないか
		もっと市内の運送会社に協力してもらうべきではないか
社会福祉課	2件	町内会自治会などに依頼して義援金を募ってはどうか
		市民からボランティアを集めてはどうか
都市整備課	1件	被災者の団地等での受け入れを早急に検討すべき
工務課	1件	市の浄水場から放射能は検出されているのか。また、どの様に検査を行っているのか
学校教育課	3件	中学生の沖縄研修をやめて、その費用を釜石市へ寄付してはどうか
		被災地の小中学生を受け入れるホストファミリーの募集を行ってほしい
		学校給食で使用する食材をホームページ上で公表してほしい
		合計 10件